



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 理 經
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 猪 坂 哲
(コード番号 8 2 2 6 東証第二部)
問 合 せ 先 取 締 役 経 理 部 長 長 谷 川 章 詞
(TEL. 03 -3345 -2153)

繰延税金資産の計上及び平成 29 年 3 月期 連結業績予想値と実績値との差異

当社は、平成 29 年 3 月期決算において、下記の通り繰延税金資産を計上するとともに、平成 29 年 3 月 21 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)の業績予想における予想値と比較して、本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

当社は当連結会計年度より適用している「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第 26 号 平成 28 年 3 月 28 日)により、今後の業績見通し等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上いたしました。これにより、平成 29 年 3 月期の法人税等調整額(△は益)を、△57 百万円計上いたしました。

2. 平成 29 年 3 月期 連結累計期間業績予想値と実績値との差異 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 29 年 3 月 21 日発表)	6,400	40	40	20	1 円 32 銭
実 績 値 (B)	6,505	67	68	107	7 円 08 銭
増減額 (B - A)	105	27	28	87	
増 減 率 (%)	1.6%	67.5%	70.0%	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	6,282	△127	△121	△137	△9 円 11 銭

3. 差異が生じた理由

営業利益、経常利益は主としてシステムソリューションにおいて年度末の需要が予想を上回り収益が増加したこと、それに加えて親会社株主に帰属する当期純利益については「1. 繰延税金資産の計上について」に記載のとおり、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額(△は益)△57 百万円の計上により、前回発表の予想数値から 87 百万円増加しました。

以 上